

今さら聞けない！仮想化導入のポイント ～将来を見据えた仮想化統合基盤の入り口～

既に約40%の企業が導入しているという仮想化。

多くの企業がその便益を享受している一方で、「期待通りの効果が出なかった」「かえって大変になったこともある」そんな声も聞こえてきます。

だからこそ、今から導入されるお客様には、過去の失敗事例から学ぶことで、仮想化導入をスムーズに『成功』させてほしいと私たちは考えています。

そこで本セミナーでは、これから仮想化を導入されるお客様を対象に、既に仮想化を活用中のお客様のお悩みから明らかになってきた「仮想化で陥りがちな落とし穴」をご紹介します。

更に、そうならないために是非知っておいていただきたい『仮想化集約の勘所』をお伝えすることで、仮想化導入成功への大きな一歩を踏み出していただける内容となっています。

また、後半では「本当に期待する効果が出るのか」という、仮想化導入に当たっての大きな不安を解消するアセスメントサービスと、短期間で安心な導入を実現する垂直統合商品をご紹介します。

本セミナーは、仮想化導入をご検討されるお客様にお役立ていただける内容となっております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



セミナー概要

セミナー名	今さら聞けない！仮想化導入のポイント ～将来を見据えた仮想化統合基盤の入り口～
開催日時	開催日：2013年7月10日（水） 時間：14:30～17:00（14:00受付開始）
会場	富士通トラステッド・クラウド・スクエア（東京浜松町駅直結） 世界貿易センタービル<30F受付>
対象	仮想環境の導入を検討予定もしくは検討中のお客様 ※法人（企業・団体）のお客様を対象としており、個人のお客様の参加はご遠慮いただいております。 また、同業他社様の参加をお断りさせていただく場合がありますことを予めご了承ください。
定員	先着30名
受講料	無料

カリキュラム

14:30～14:35	ご挨拶
14:35～15:20	「仮想化の落とし穴と、成功のポイント」 インフラ運用者の負担、バックアップ方法の選択、ハード障害の影響。 サーバ台数削減やソフトの延命など、メリットの多い仮想化ですが、仮想化には仮想化特有の課題があります。導入前から、これらの課題を想定して対策を検討しておくことが、成功のポイントです。
15:20～15:30	(休憩)
15:30～15:55	「仮想化に向けたアセスメントのすすめ」 仮想化への投資の為に、適正コストを算出するため、現状のICT資産管理、利用状況を知ることは大変重要です。仮想化導入前に、お客様のICT資産の利用状況を把握し、富士通のノウハウを元に、仮想化適用に関する評価を実施するアセスメントサービスをご紹介します。
15:55～16:20	「仮想環境のベストプラクティス」 ～垂直統合製品のご紹介～ 変化に対応できるシステム(Dynamic)、ハード・ソフトを最適統合(Integrated Systems)、すぐに使える運用性(Ready)をコンセプトとする仮想環境導入に最適な垂直統合製品をご紹介します。
16:20～16:30	まとめ／質疑応答
16:30～	個別相談会

※事情により、カリキュラムの詳細は若干変更になる場合がございます。予めご了承ください。

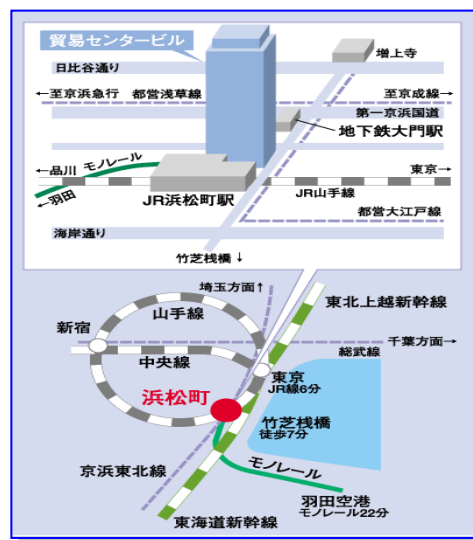
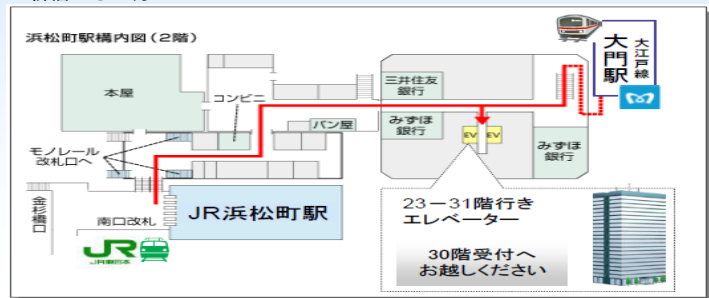
会場案内・お申し込み方法

会場：富士通トラस्टッド・クラウド・スクエア

東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル 30階(受付)

【交通アクセス】

- JR/モノレール「浜松町駅」と直結
東京駅から6分
羽田空港から22分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅と地下1階で直結
浅草から15分
新宿から15分



お申し込みはこちらから！(定員:先着30名様限定！)

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/1138>

お問い合わせ先：富士通株式会社 統合商品戦略本部 商品戦略統括部 統合商品企画部

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

富士通コンタクトライン(総合窓口)

0120-933-200

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)